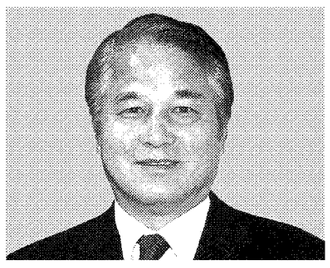
㈱テンダ

代表取締役社長　小林　茂氏
東京都豊島区西池袋1・11・1

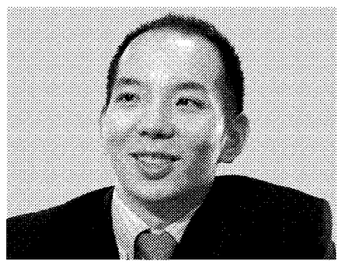


内村鑑三は近代日本のなかで、言論、文学、宗教それぞれ後世に残るものを書き記した。内村の思想的影響を受けた人材は多く、政治家から教育者、実業家までその薫陶を受けている。福音主義信仰と時事社会批判に基づく日本独自のいわゆる無教会主義を唱えた伝道者でもあった。

ビジネスパッケージソフトの開発・販売を主軸に、ITで顧客の利益創造に貢献するプロフェッショナル集団。草創期から携わるモバイル事業にも強みを持ち、スマートフォンアプリやソーシャルアプリも多数企画運用する。価値観を共有し、理念を実践する社員一人ひとりが、〝テンダイズム〟の伝道者である。

㈱ジーベックテクノロジー

代表取締役　住吉　慶彦氏
東京都千代田区麹町4・3・3

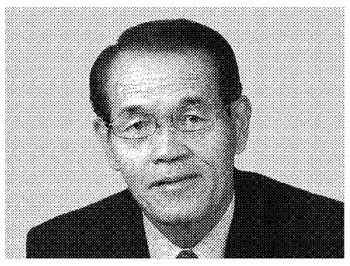


孝明天皇は在位二十一年間で年号を弘化、嘉永、安政、万延、文久、元治、慶応と六回も改元した。それだけこの時期が激動の時代であったという証明である。都の治安を守る松平容保の忠勤に対しては信頼の証として、宸翰や御製を与え、また公武合体や朝政刷新に尽力した明敏の天皇だ。

日本が世界に誇る加工技術(切断、研削、研磨)の分野で、世界トップ水準の製品を提供。技術立国日本の「物造り」を支える強力パートナーとして関係各先からの信頼も厚い。中でも交差穴バリ取りツールやカッティングファイバー、セラミック磁石など、先進の技術を採用しての製品構成は業界独壇場だ。

㈱ホットアルバム炭酸泉タブレット

代表取締役　小星　重治氏
東京都八王子市東町1・10

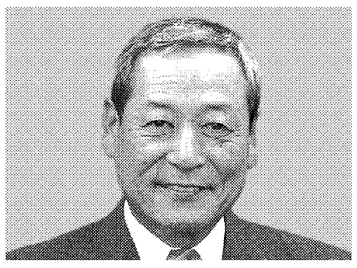


山岡鉄舟は東征軍参謀・西郷隆盛をして、「金も入らず、名も入らず、命も入らぬという山岡さんにはかないもはん」と感服せしめた徳川最後の忠臣。江戸城の無血開城を実現させた立役者でもある。その「剣禅一如」の境地から放たれる気迫と、何事、何人にも赤心でふれる人間力が要因だ。

重曹とクエン酸を超高硬度に圧縮成形することで、手軽に自宅の風呂を重炭酸風呂にできる「HOT Tab」を開発。美容と健康の新習慣として注目を集めている。重炭酸泉は炭酸ガスと重炭酸イオンが同時に発生し、全身の血流を促進するとして冷え改善や疲労回復、美肌効果など多様な効能が期待される逸品だ。

㈱東光システムサービス

代表取締役社長　小林　俊夫氏
東京都品川区平塚3・11・3

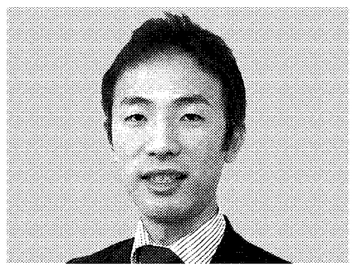


新門辰五郎はその度胸と気っ風のいい親分肌が勝海舟に気に入られ、上洛する将軍・徳川慶喜に子分三百人を従えて同行した。慶喜が大坂脱走の際、大坂城内に忘れた家康以来の大金扇の馬印を取り戻すという大役を受け、その馬印を押したてて東海道を馳せ戻った機知に勝も納得した。

航空機地上支援業務(機内清掃、給排水、汚水交換等)の元締め。航空機の専門知識はもとより、総合的な判断力と機知、責任感でもって、快適な空の旅を根っ子の部分で支えている。羽田空港と地方空港、さらには世界の空港とを結ぶ信頼と安心・安全の架け橋として、社員一人ひとりも変化に対応し基本を徹底する。

ファイナンシャルリバティ㈱

代表取締役　瀬川　和哉氏
東京都港区南青山5・10・19

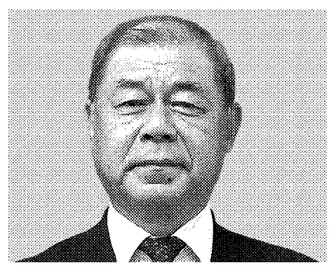


徳川慶喜は水戸藩主・徳川斉昭の七男で、若くから徳川家を担う英邁と嘱望されていた。岩倉具視は「果断勇決志大なり」と評し、木戸孝允は「実に家康の再来」とその知略、指導力を畏敬した。将軍後見職となり京都守護職に会津藩を任命したことは後の戊辰戦争の引き金となった。

複数の保険会社や不動産会社との取引をすることで、総合的なプランニングを実現。一人ひとりのライフプランをオーダーメイドにこだわって解析し、人生や会社経営の〝安心〟を導き出している。2007年設立の新進ながらその経験と知識は折り紙つき。新しい時代のプロフェッショナルとして上昇機運だ。

㈱ニシベ計器製造所

取締役社長　丸岡　哲夫氏
東京都大田区大森西1・16・5

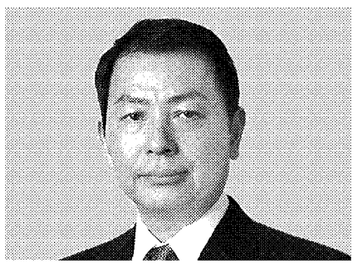


斎藤弥九郎は剣客にして論客、そして改革派という多面の顔をもった武道教育者。その神道無念流・練兵館は「江戸三大道場」のひとつに数えられ、門下から桂小五郎、品川弥次郎ら維新の逸材を数多輩出した。また江川太郎左衛門の懐刀として、品川台場築造の現場を取り仕切った。

国内でタクシー料金のメーター制が実施されると同時に設立された業界先駆け。発売当時世界最小を誇った高性能電子式メーターの開発を始め、培った技術を駆使して各種プリンタ、LED表示器など新規分野にも参入。数多の製品を世に送り出しタクシー業界の合理化・省力化に貢献する懐刀的存在である。

Dolby Japan㈱

代表取締役　漆山　正幸氏
東京都中央区築地1・13・14

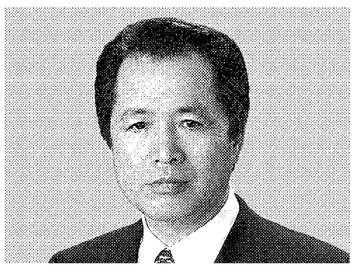


伊達宗城は開明的藩経営を推し進めた幕末四賢侯の一角。わずか十万石の小藩だったが、幕府や諸藩、英国公使までが一目置く存在で、「四国の小領主にはもったいないほど有能」と言わしめた。村田蔵六を招いて蘭学の教授や軍艦建造に当たらせ、国産蒸気船も完成させている。

エンタテインメント技術の分野で世界をリードするテクノロジーカンパニー『ドルビー』の日本法人。ノイズリダクションシステムの開発から、高音質オーディオ技術とサラウンド音声技術まで世界の評価を確立し、日本市場でも圧倒的な支持を得ている。映画、PC、ホームエンタテインメント、モバイル…と活用度も高い。

㈱アセットソリューション

代表取締役　石井　信昌氏
東京都中央区銀座1・6・2

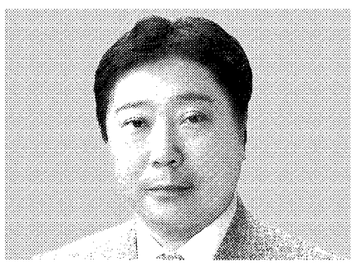


松平春嶽は文久の幕政改革で政事総裁職に就任し、公武合体を主張した越前福井藩主。橋本左内らオあり情熱ある若者を身分を問わず登用して、開国の必要を説いた開明派大名だ。京都守護職の任は松平容保以外にないと慶喜に進言したのも春嶽であり自ら説得にあたっている。

国と地域と人が活気に富み、希望と躍動を生むための最前線企業。所有不動産及び開発不動産の流動化、証券化に関するアレンジャー業務、不動産投資事業の組成及び運営業務がその開明舞台だ。あらゆる不動産の価値を高め、投資家の投資効率を最適化するために先例に捉われることなく研鑽を重ねている。

㈱タカ・ファーストヴィレッジ

代表取締役　富井　善明氏
東京都品川区東五反田2・9・1

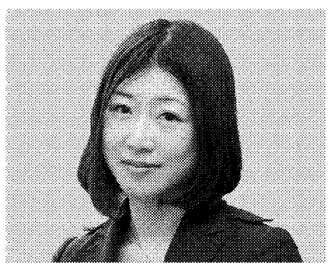


岩倉具視は幕末の公家であり、孝明天皇の侍従となって「和宮降嫁」を推進した。「王政復古の大号令」を奏上し、新政府では中心人物として外務卿から右大臣にまで累進。明治四年、特命全権大使を拝命し木戸孝允らと米欧各国を歴訪(岩倉使節団)した近代化日本の立役者のひとりである。

医療技術、製薬技術がどんなに進化しても、人が健康を回復するための最終窓口は薬局だ。医薬分業が常識化された今、ただ薬を渡すだけでなくキメ細かな対応や専門知識をもった薬局が選ばれる時代だ。戸越銀座本店など4店舗を展開する『サラダ薬局』は、地域の健康づくりの立役者たらんとの気概に満ちる。

㈱ミケーラ

代表取締役　石井　睦子氏
東京都渋谷区神宮前4・1・24



津田梅子はオランダ語や英語の通訳をしていた父親・津田仙の決断で、わずか六歳のときにアメリカに留学。十一歳の大山捨松ら五人は日本初の女子留学生として、幕末維新の日本から文明国アメリカに渡ったのである。帰国後、「女子英学塾」(現・津田塾大)を創設して女子教育に貢献。

イタリアワインとイタリア食材の輸入販売業者。イタリアの風土や慣習、人に精通した強みを活かしてより美味しく、日本人の好みにあった厳選のワインを提供して〝通〟から〝初心者〟までその満足度は高い。またホメオパシー(同種療法)という自然療法を取り入れ、多くの人から健康の恩人として慕われている。

アーケイディア・コンサルティング㈱

代表取締役社長　鈴木　浩之氏
東京都中央区八丁堀3・26・9

榎本武揚は昌平坂学問所でも出色の秀才。海軍伝習所第二期生として軍艦操練、航海術等を学んだ。オランダ留学後、「鳥羽・伏見の戦いに参戦。新政府軍による軍艦接収を拒み、旧幕府艦隊を率いて箱館五稜郭に「蝦夷共和国」を樹立した。維新後赦されて各大臣を歴任した希有の材だ。

「経営戦略に則って道具であるITを全社的に使いこなし、IT投資効果を創出する能力」を「CIO力」と定義し、その向上に最適なコンサルティングを提供。経営者視点と豊富なITマネジメント知識を併せ持つことが強みであり、コーチング手法とファシリテーション手法を融合した希有なスタイルが出色だ。

㈱クリエイティブホープ

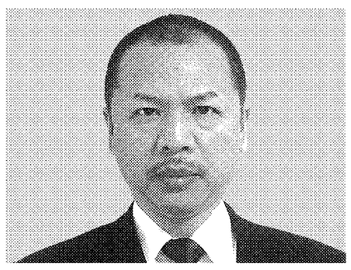
代表取締役会長　大前　創希氏
東京都新宿区西新宿7・22・45

ハリー・パークスは英国公使でありながら寺島宗則ら薩摩藩士とも親交が厚く、難問山積のヨーロッパ列強と新政府の間に立って交渉をリード。新政府勅使・東久世通禧と神戸で会見し、イギリスが植民地獲得ではなく、「貿易こそが第一かつ主要な目的である」と主張した国際人だ。

国内のみならずグローバルで、「これから起こる世界の変化に、私たち自身がなる」との想いをたぎらせるWebコンサルティング・カンパニー。知識、経験(ノウハウ)、技術、そしてハートの4面でクライアントのビジネスをサポートし、目に見える結果を引きだしている。ハイ・パフォーマンスを生み出すプロ意識も強い。

㈱ギンレイサービス

代表取締役社長　歌井　宜幸氏
東京都中央区銀座4・14・6

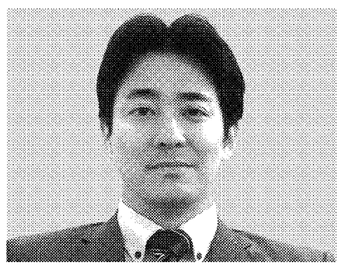


大垣屋清八は京都の大名藩邸の御用商人で、人足口入れ業の元締め。学問や武術の心得もあり、仲間からの信頼も厚く、「京の顔役」として一目置かれていた。時の流れは薩長にあると察しながらも、大義のために戦う会津藩士の心情に打たれ、陰日向になって山本覚馬らを助けている。

仕出し弁当・宅配弁当で人気の『銀座萌黄亭』。イベント、学会等の大量注文から会議、歓送迎会、謝恩会、お祝い事等まで、多様な用途に対応して知名度も高い。プロの調理師が試作を重ね、栄養価も重視した内容とあって評判だ。また新鮮な季節の食材を使用し予算に応じてアレンジも可能。満足の味を提供している。

㈱デジタルスフィア

代表取締役社長　宮野　浩一氏
東京都千代田区神田須田町1・3・1

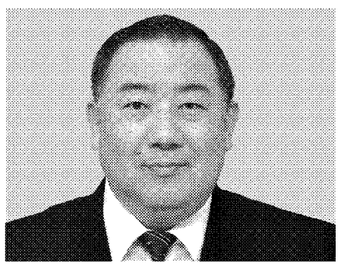


三条実美は八月十八日の政変で参内を停止され、長州へ落ちのびたいわゆる「七卿落ち」の尊攘派公卿。五年にわたる失脚、失意の時代を経て、新政府樹立のもと関東監察使、右大臣などの要職を歴任した後、太政大臣となって明治四年岩倉米欧回覧使節を送り出した新政府重鎮の一人。

データウェアハウスソリューション導入の知性派プロ集団。情報活用を促すDB構築・運用を様々なプラットフォーム上で実現したりビジネスインテリジェンス、CRM、Webシステムなど、その時代の先端を行く最新技術で企業に新しい戦略と競争力を生み出してきている。小さくともキラリと光る高感度企業だ。

㈱アイピーコア研究所

代表取締役　品川　雅之氏
東京都杉並区荻窪5・21・26

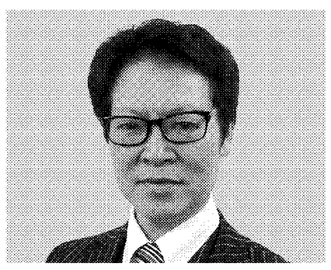


吉田東洋は剛毅不屈、実行力に富み、鋭い頭脳を持っていた土佐藩の巨魁。海防強化政策、民兵制度の採用、鋳砲、造船、農水産物の生産奨励、格式・身分の上下関係を無視した人材登用など、藩主・山内容堂の厚い信頼を得て矢継ぎ早に藩政改革を進めた藩きっての先覚者だった。

データセンターに設置されるIT機器の省電力化に向けて、官公庁・企業団体と連携して取り組んでいる先覚派ベンチャー。情報処理機器、通信機器を始めとする製品の開発、設計、販売に関わり、消費電力当たりの性能世界№1を自負する卓越集団だ。また地球環境改善に貢献する企業としても信頼性が高い。

インタラクトテクノロジー㈱

代表取締役　圓﨑　一也氏
東京都中央区日本橋浜町2・28・1

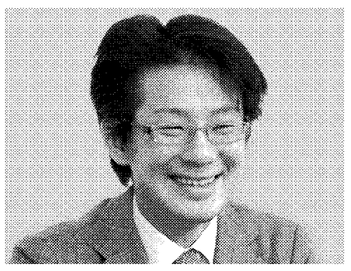


徳川斉昭は「御三家」水戸徳川家九代藩主で慶喜の父。藤田東湖ら改革派の知識人を起用して藩士の教育に努め、西洋式軍備や軍事学を積極的に導入した。その過激な軍事改革が幕府に警戒されたが、ペリー来航に際しては海防参与として存在感を示した強硬な尊王攘夷論の筆頭格。

世の中のありとあらゆる「知りたい」というニーズと、それを「伝えたい」側の学校や官庁、企業を繋いでいる知覚派企業。eラーニング事業から映像制作事業、デジタルコンテンツ事業まで、その鋭い感性と高い技術力には定評のあるところだ。確実な情報伝達を強みとして、日常の「気づき」に配意し研鑽にも余念ない。

経理の特命レスキュー隊㈱

代表取締役　冨松　壱氏
東京都江東区富岡1・26・15

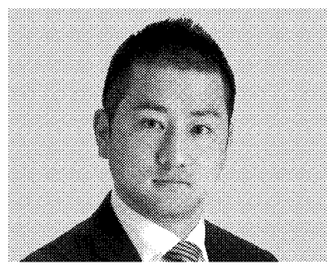


渋沢栄一は尊攘志士から一転幕臣となり、慶応三年にパリで催された万国博覧会に徳川昭武の随行として出席した。そこで文明開化の基盤となっている合本組織(株式会社)に着目。帰国後、銀行、鉄道、鉱山、汽船、製鋼、造船、製紙、紡績など、日本近代産業の興隆に力を注いでいる。

経理の目線でなく、経営の目線で仕事をする経理のプロフェッショナル隊。経理派遣から経理代行、経理コンサルティング、経理アウトソーシングまで、設立から管理系業務(経理・人事・総務)のワンストップサービスを手掛ける。ただの記帳代行だけでない本物志向と、若い会社ならではの志の高さは魅力満点だ。

㈱ケーエーナチュラルフーズ

代表取締役社長　元井　章智氏
東京都三鷹市下連雀1・11・23



松本良順は日本初の西洋式病院・長崎養生所の開設に尽力した将軍御典医。オランダ人医師ポンペに学び、江戸へ戻ってからは西洋医学所頭取となり、医学所の改革を試みた。折りしも戊辰戦争に突入、旧幕府軍で負傷者の治療にあたるなど、常に現場に立って戦った有識である。

ブラジル産自然露地栽培のアガリクス等を主成分とする健康食品の通信販売業者。同社会心のヒット商品『キングアガリクス』は、安全、安心で品質にこだわった自信作である。補完代替医療(西洋医学をサポートする医療)の観点からアガリクスの信用と実績は高いが、ゆえに日々研鑽を重ねる姿勢が心強い。

㈱エフェクト

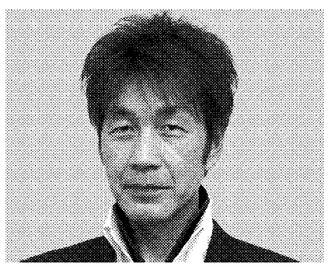
代表取締役　鈴木　強志氏
神奈川県川崎市高津区三子2・8・38

橋本左内は福井藩の奥外科医の嫡男として生まれ、やがて藩主・松平春嶽によってその才覚が開花。春嶽の侍読に抜擢され、将軍継嗣問題で一橋派として運動し紀州派の標的となった。「交友を択ぶ」「志を立てる」「稚心を去る」など、十五歳のときに気概を著した『啓発録』は今も有用される。

パソコン利用に関する不満解消を目的に設立。購入サポート、トラブル解決、ホームページ制作、システム開発など、若さとフットワークを活かしたキメ細かなサービスで有用されている。効率的な利用方法を普及させる気概を持って臨んでいるパソコン教室は、顧客一人ひとりの希望に沿った柔軟な対応で好評だ。

㈱スパイスリテイリング

代表取締役社長　竹林　広志氏
東京都台東区浅草1・33・10



江川太郎左衛門は伊豆・韮山で代々代官職を務めた名家の出身だが、書家、画家、詩人としても才芸に富み、海外事情や防衛問題に深い洞察を持っていた。阿部正弘はこれを重用。軍艦建造や大砲鋳造、西洋砲術の採用と、具体的な海防策を次々と幕府に献議し、国の近代化を進めた。

『浅草きものかれん』を通して和と着物の文化を二十一世紀風に情報発信している気鋭。これまでの既成概念にはない新しいセンス(デザイン性や刺繍)を積極的に取り入れ、独特の『かれんスタイル』を確立している。和のイノベーション。をコンセプトとした日本の伝統染色や着物生地などとのコラボが人気の秘訣だ。